

【自己紹介】

佐藤強志（さとう つよし）

NPO 法人里山みらい 生産部 マネージャー

徳島県上板町出身。妻、長男との3人家族で2021年に東京より移住。

【目的・目標】

神山町の特産品であるスダチを次世代につなぐため、新規就農を目指す研修生を指導できる立場になれるように生産はもとより貯蔵管理、出荷、プロモーションや販売活動まで幅広く修行することを目的としています。

【今年度の取り組み】

本年度は、有機栽培スダチへの取り組み、また海外輸出に向けての準備を進める事ができました。プロモーション活動として東京での展示会出展、九州地方への営業などを行いました。

また、収穫期の援農アルバイトの受け入れでは新規アルバイトサイトを採用し、近隣農家への情報の提供を行いました。援農者用の宿泊施設も整備でき、活用を始めました。

【次年度以降の展望】

これまで、自分自身も知識をつけながら、研修生たちと一緒に、すだちや農園の運営について学んできました。加えて、卒業生や新規就農された方達とも横のつながりを作って若い世代の有益な情報交換になるように努めました。引き続き里山みらいのスタッフとして、神山スダチのブランド化を進め、海外展開を視野に取り組んで行きたいと思っています。

また、今後需要が高まるであろう有機スダチ栽培のマニュアルを県指導部等に協力して頂きながら作成を進めたいと思います。

農業研修生も1名決まり、新規就農者の窓口として機能させるために、私自身も経験と知見を積んで指導者として精進していくつもりです。

すだちの仕事をしてみて、この作業を70代以上の方たちもやっているのかという驚きがありました。空調服なしで摘果・摘葉されている方もいます。少しでも作業が楽になり、軽い負担ですだち農業を続けるモデルになれるように色々試していきたいです。僕たちが余裕を持ってやっている姿を見て、新しくすだちを始める方も出てくるのではと

思っています。

